

**製品名: CrkL ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe86720**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:200,ICC/IF 1:20-1:50,FC 1:20-1:50,IP 1:50-1:100
分子量	Calculated MW:34 kDa; Observed MW:39 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CrkL
別名	Crk-like protein
遺伝子 ID	1399
SwissProt ID	P46109
免疫原	ヒト CrkL の合成ペプチド

**背景**

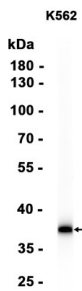
この遺伝子は、SH2 および SH3 (src 相同性) ドメインを含むタンパク質キナーゼをコードしており、RAS および JUN キナーゼシグ

ナル伝達経路を活性化し、RAS 依存的に線維芽細胞の形質転換を引き起こすことが示されています。BCR-ABL チロシンキナーゼの基質であり、BCR-ABL による線維芽細胞の形質転換に関与し、発癌性を有する可能性があります。[RefSeq 提供、2009 年 1 月]

## 研究分野

-

## 画像データ



CrkL ウサギモノクローナル抗体を 1:100 で使用した K562 細胞抽出物のウェスタン ブロット分析。